

傾斜計
DC-□
取扱説明書

株式会社 東横エルメス
東亞エルメス株式会社

1. 概要

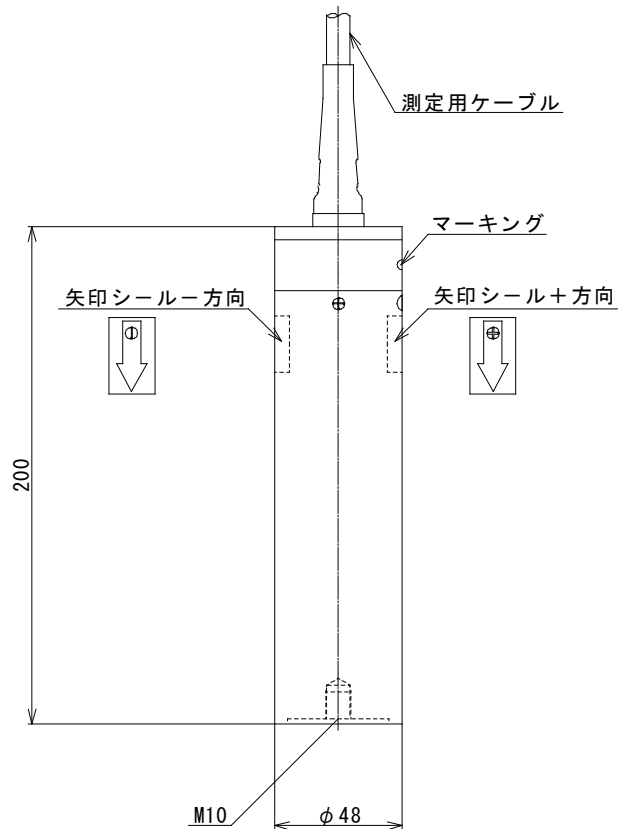
本器は、土木・建築の構造物に対する変状調査や傾斜地などの地滑りのモニター用などに使用します。
また、専用の取付金具により、床や壁への設置が容易にできます。

2. 仕様

型式	DC-□ (□内は、測定範囲の数字を表します)				
	±15 分	±30 分	±60 分	±120 分	±300 分
測定範囲	±15 分	±30 分	±60 分	±120 分	±300 分
定格出力 (R0)	±100 mV				
非直線性	±1.0 %R0 以内				
ヒステリシス	±1.0 %R0 以内				
許容過負荷	120%				
許容温度範囲	-10~+40 °C				
定格使用電流	50 mA				
許容耐水圧	0.5 MPa				
寸法	φ48×H200 mm				
質量	約 1.8 kg				
ケーブル	S4-5 (0.5mm ² 4 心、シングルシース) 先端半田処理				
ケーブル標準長	1 m				

3. 構造

傾斜計の外観と各部名称を下図に示します。



4. 取付方法

(1) 準備

傾斜計の設置位置を確認します。

取付金具を設置します。

極性を確認します。(＋シール側に傾斜計を傾けて＋出力です。)

(2) 取付

極性を確認します。

取付金具に傾斜計をしっかりとボルトで固定します。

(3) 調整

指示計を確認しながら、水平調整板で指示値がゼロを示すように調整します。

ケーブルを防護しながら受信器までの配線をします。

取付金具のカバーを付けます。

傾斜計が安定してから測定を開始して、この時の値を初期値とします。

※注意事項

(1) 電力線に近接しないようにケーブルを引き回して下さい。また、ケーブル配線は損傷を受けないように十分にはいりよして下さい。

(2) ケーブルの接続方法は、入力⊕が赤色、入力⊖が黒色、出力⊕が白色、出力⊖が緑色としていますので、当社以外の指示計を使用する場合は、ご注意下さい。

その他、ご不明な点がございましたら直接当社の製造部まで、ご連絡下さい。

TEL 046-233-7715 FAX 046-233-7878

6. 計算方法

(1) 計算式

$$D = (M - I) \times f$$

D : 傾斜角 [分]
M : 測定値 [mV]
I : 初期値 [mV]
f : 校正係数 [分/mV]

設置例

